

第8期 定時株主総会

平成26年3月27日

(株)ポーラ・オルビスホールディングス

報告事項

第8期 事業報告

平成25年1月1日から12月31日まで

事業の経過及びその成果

経済・市場動向

経 済

アベノミクスへの期待感による、
個人消費の持ち直し

国内市場

景気回復に伴い、堅調に推移

海外市場

アジア地域全体は緩やかに成長を維持

当社グループの取組み

— 中期経営計画に基づいた戦略を実行 —

国内基幹ブランドの収益性向上

育成ブランドの拡大

海外ブランドを主軸とした海外展開

連結業績

金 額（前期比）

売 上 高

1,913億円(前期比 +5.8%)

営業利益

160億円(前期比+18.5%)

経常利益

178億円(前期比+22.1%)

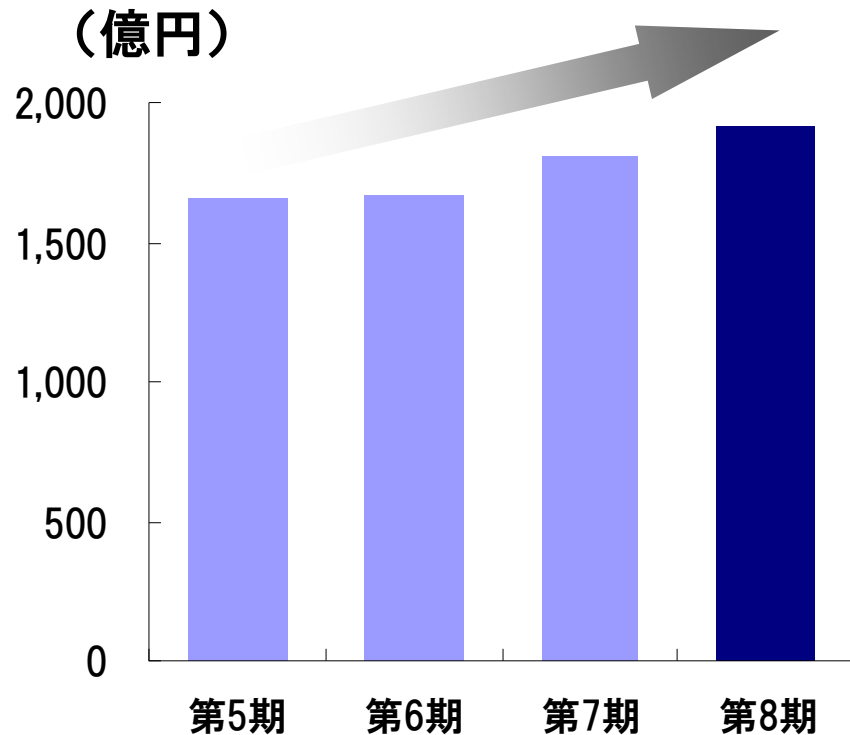
当期純利益

73億円(前期比 +9.5%)

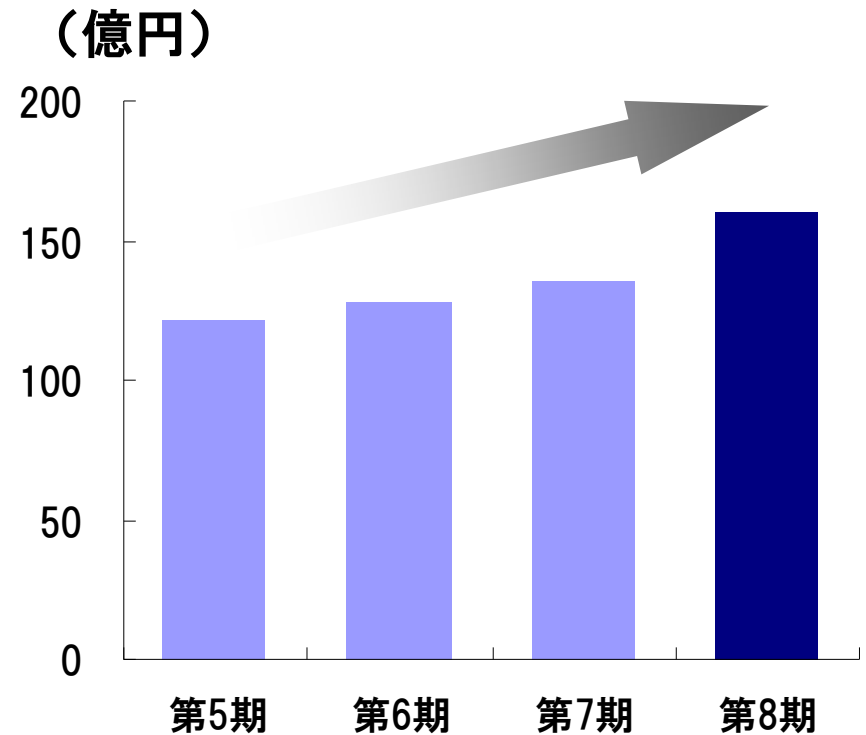
連結業績

4期連続の増収・営業増益を達成

売上高



営業利益



各事業別セグメントの業績

ビューティケア事業

POLA

ポーラ ザ ビューティを積極展開



2013年12月末現在 全国602店

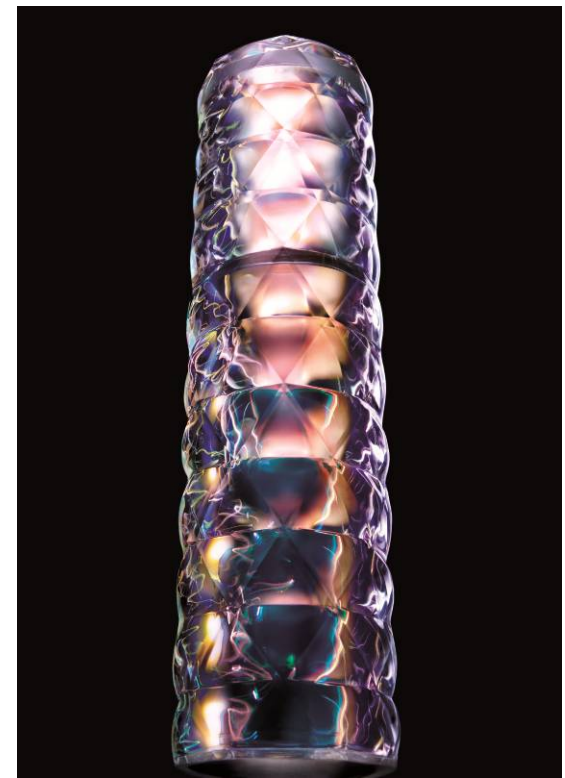
ビューティケア事業

POLA

エイジングケア・美白商品を強化



ホワイトショットシリーズ



B.A グランラグゼⅡ

ビューティケア事業

ORBIS

スキンケア商品の充実



サンスクリーン®スーパー



クレンジングリキッド

ビューティケア事業

ORBIS

ネット通販強化と販管費効率化

満足度
No.1



オルビス・ザ・ネット

西日本流通センター

ビューティケア事業

育成ブランド THREE・decenciaが好調に推移



THREE



decencia

ビューティケア事業

海外ブランド 中国を中心に展開を拡大



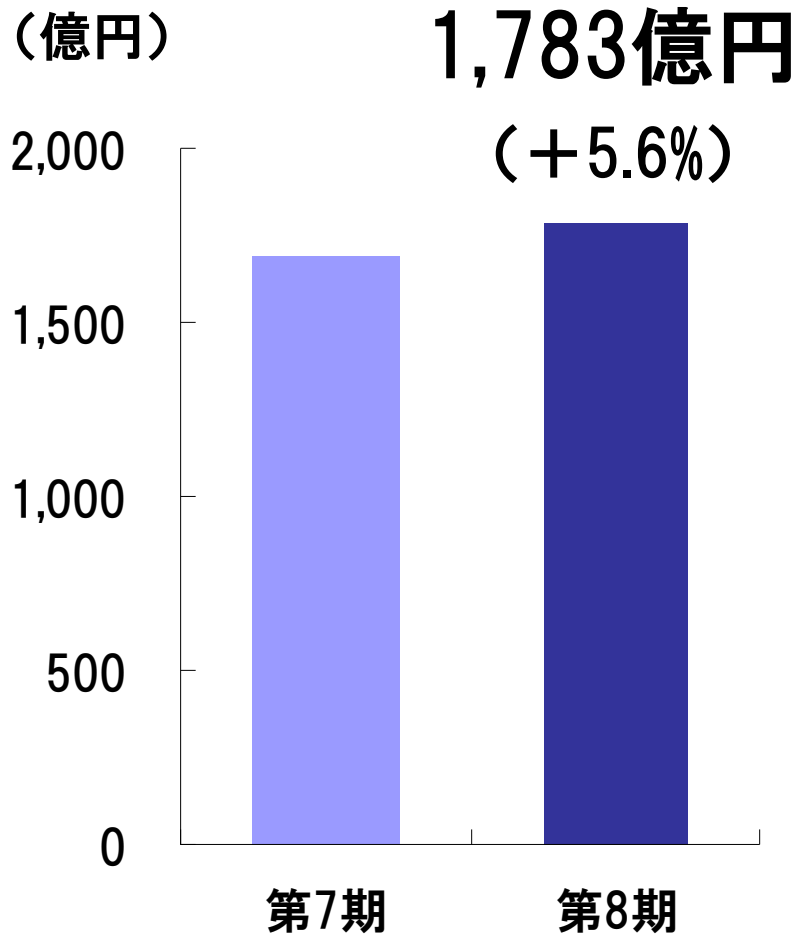
Jurlique



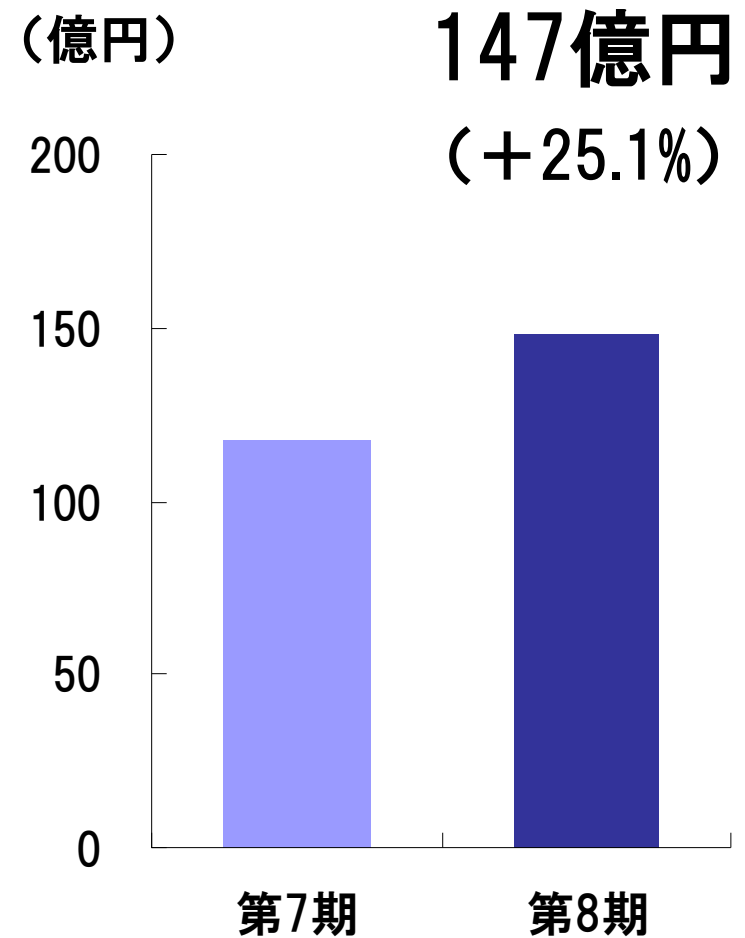
h2o+TM
THE SCIENCE OF MARINE SKINCARE

ビューティケア事業

売上高



営業利益

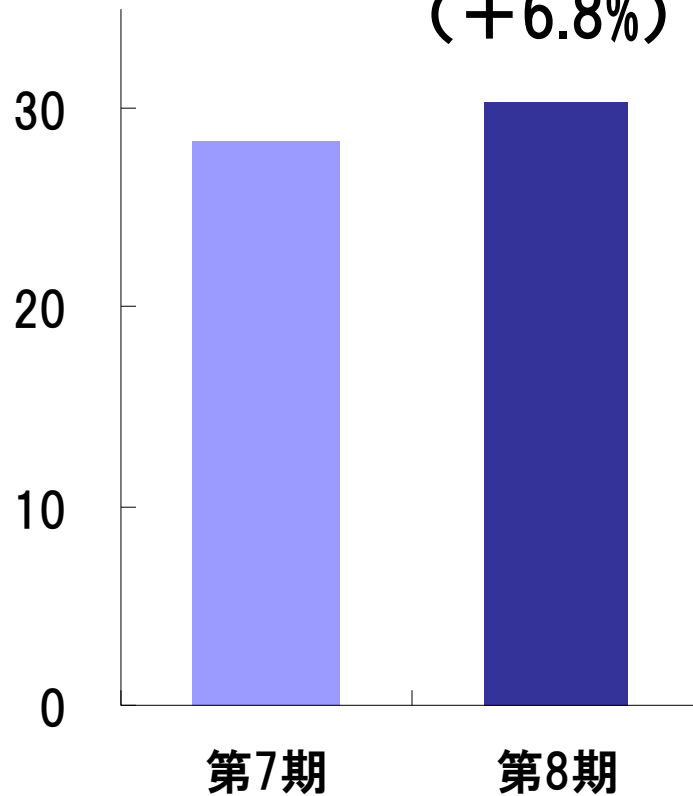


不動産事業

売上高

(億円)

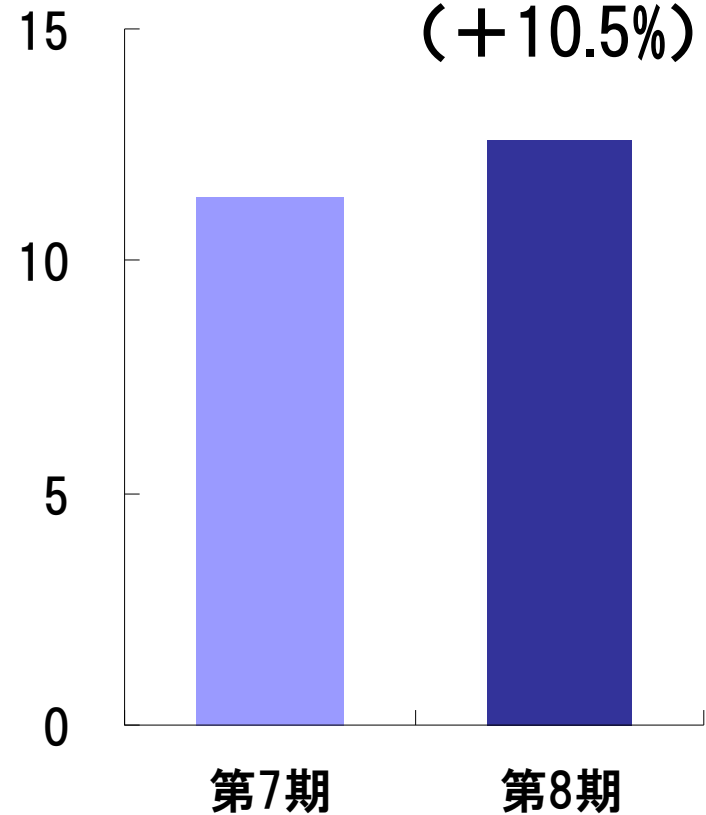
30億円
(+6.8%)



営業利益

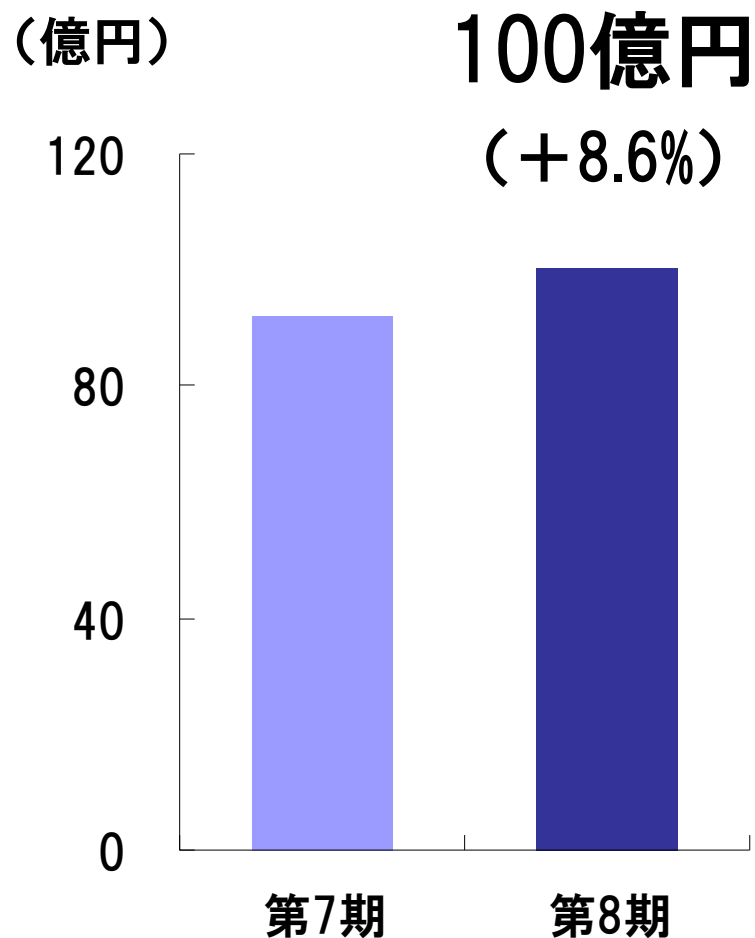
(億円)

12億円
(+10.5%)

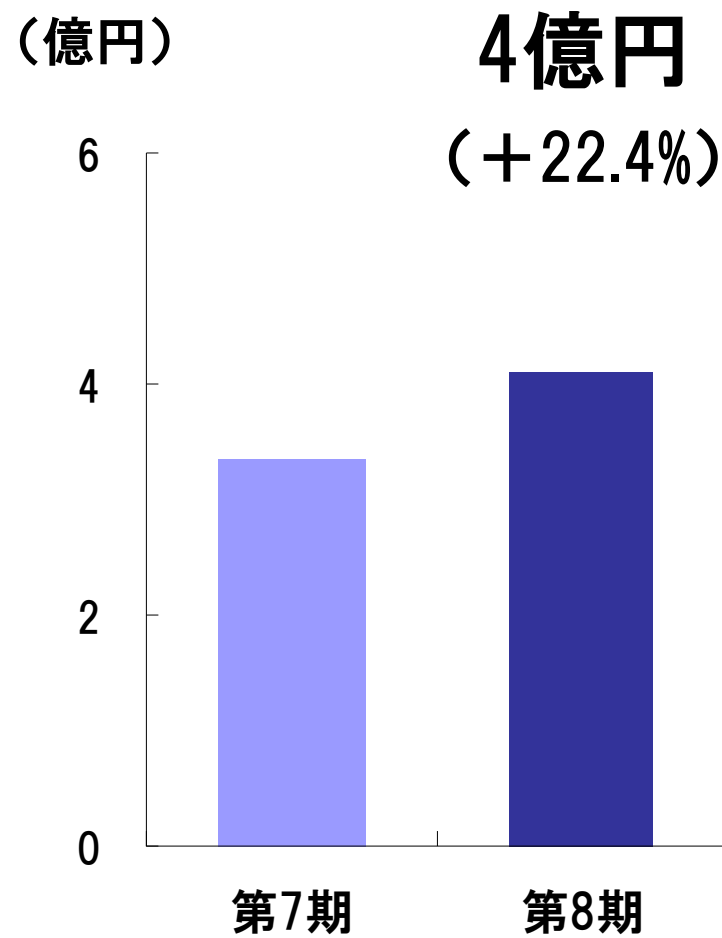


その他（医薬品事業・ビルメンテナンス事業）

売上高



営業利益

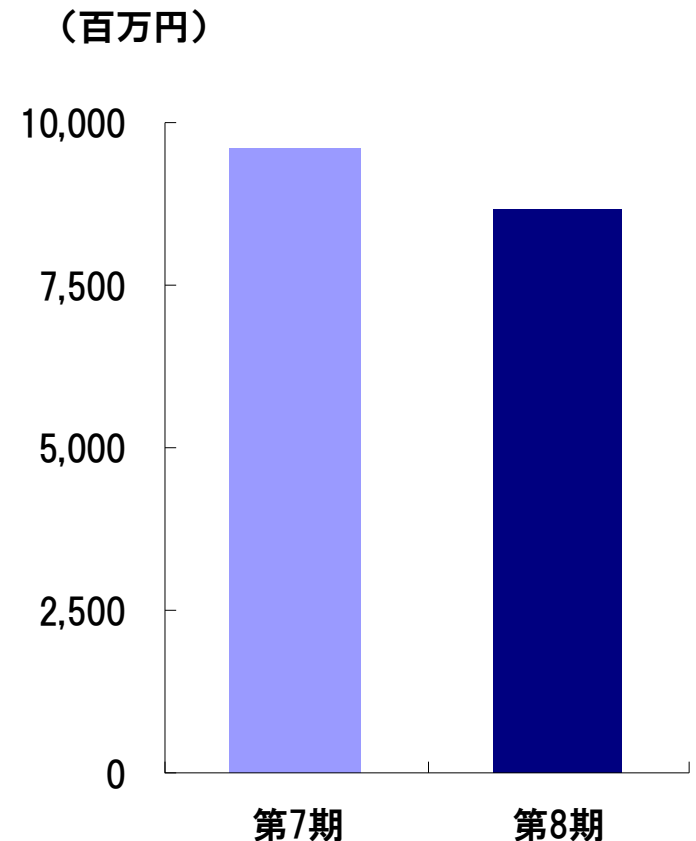


設備投資等の状況

設備投資等の状況

生産機能強化、出店投資等を実施

金 額	
ビューティケア 事業	58億55百万円
不動産事業	21億07百万円
その他	8億00百万円
全体	86億70百万円



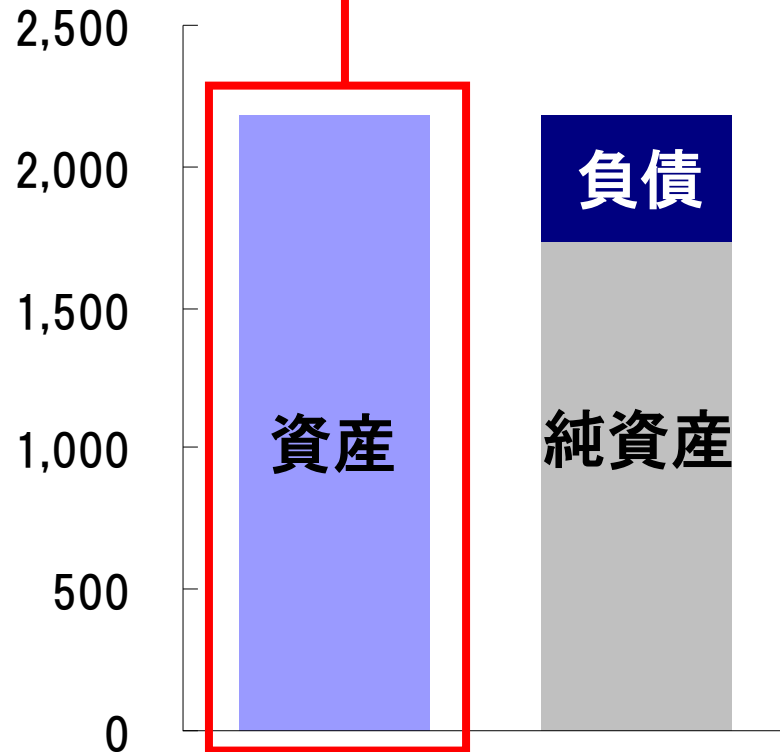
連結貸借対照表

平成25年12月31日 現在

資産の部

現金及び預金の増加による増が主要因

(億円)



2,180億05百万円
(前期末+88億64百万円)

(増加) 現金及び預金
受取手形及び売掛金

(減少) 減損損失計上による
のれんの減少

負債の部

未払法人税等の減少による減が主要因

(億円)

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

資産

純資産

負債

441億17百万円

(前期末△1億26百万円)

(減少) 未払法人税等

(増加) 工場統合に伴う
引当金の計上

純資産の部

当期純利益の計上による増が主要因

(億円)

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

資産

負債

純資産

1,738億87百万円
(前期末+89億90百万円)

(増加) 当期純利益の計上
為替換算調整勘定

(減少) 剰余金の配当

連結損益計算書

平成25年1月1日から12月31日まで

連結損益計算書

	金 額	前期比
売上高	1,913億55百万円	+5.8%
売上総利益	1,527億00百万円	+6.1%
営業利益	160億17百万円	+18.5%
経常利益	178億36百万円	+22.1%
税金等調整前 当期純利益	132億93百万円	△7.1%
当期純利益	73億18百万円	+9.5%

対応すべき課題

2020年長期ビジョン



長期ビジョン

「高収益グローバル企業」へ

2020年 経営指標

売上高

2,500億円以上

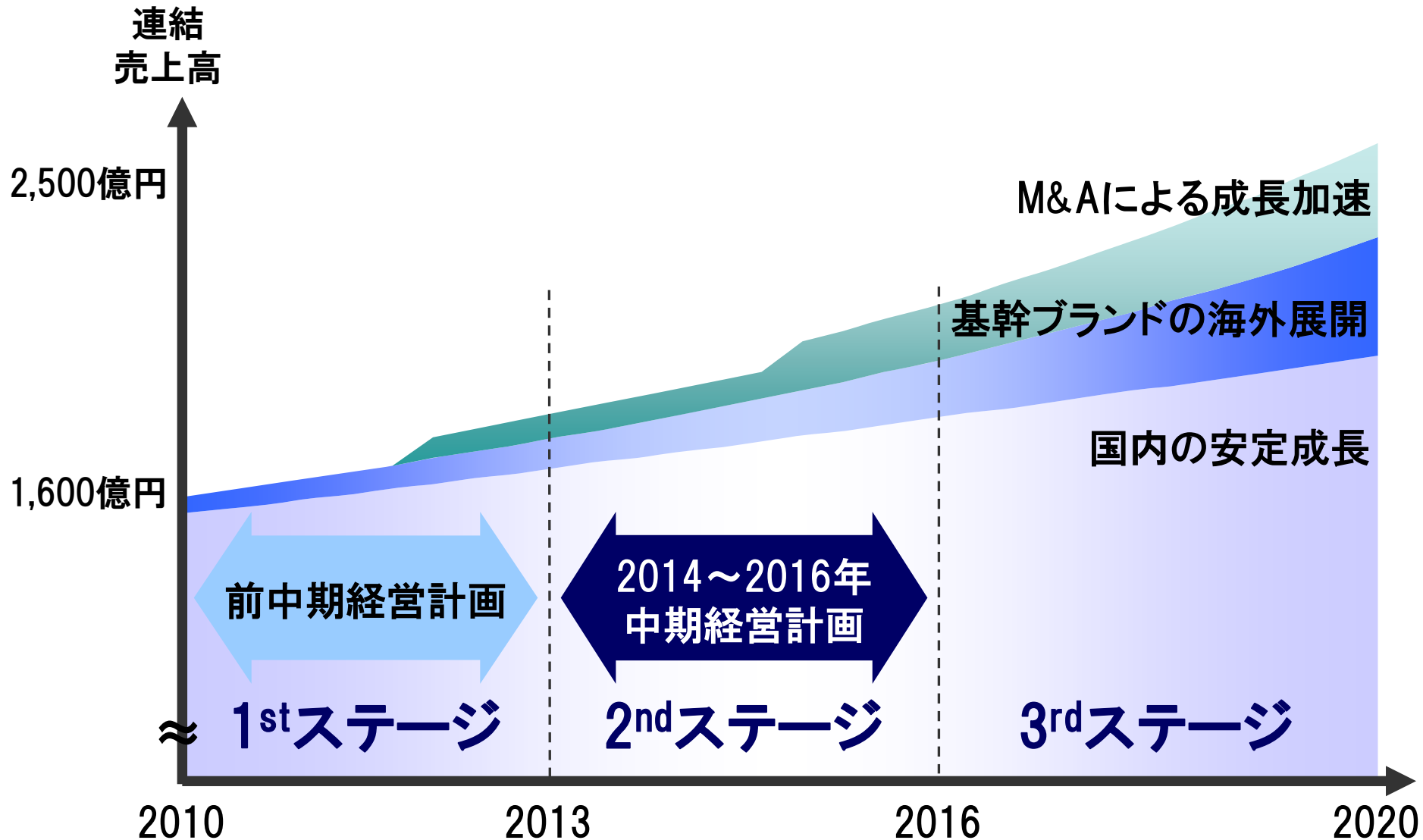
営業利益率

13～15%（業界トップレベル）

海外売上高比率

20%以上

長期ビジョン



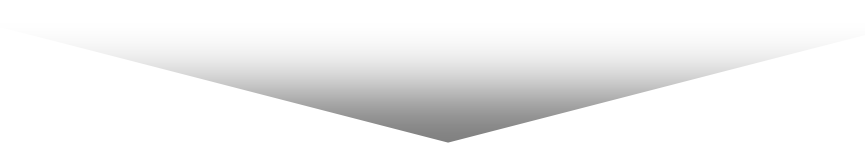
2014～2016年 中期経営計画



中期経営計画(基本方針)

長期ビジョン達成に向けたセカンドステージ

- 国内の更なる収益基盤強化と海外展開の加速
- 資本効率改善による企業価値向上



これらの達成に向けて6つの経営指標を設定し、
4つの成長戦略に取り組む

中期経営計画(経営指標①)

国内の更なる収益基盤強化と海外展開の加速

売上高

- 連結売上高 ⇒ 年平均成長率 3～4%
(2016年 約2,100億円)
- 海外売上高比率 ⇒ 2016年 15% 以上

営業利益

- 営業利益額 ⇒ 年平均成長率 15% 以上
- 営業利益率 ⇒ 2016年 11% 以上

中期経営計画(経営指標②)

資本効率改善による企業価値向上

資本効率

●ROE目標値 ⇒ 2016年 8% 以上

株主還元

●連結配当性向 ⇒ 2014年以降 50% 以上

中期経営計画(成長戦略)

戦略①

国内

「基幹ブランドの安定成長とグループ収益牽引」
「育成ブランドの売上成長と収益化」

戦略②

海外

「海外ブランドの高成長持続と収益貢献」
「基幹ブランド海外戦略の再構築」

戦略③

経営基盤の強化

戦略④

資本効率の向上と株主還元の充実

戦略① 基幹ブランドの安定成長

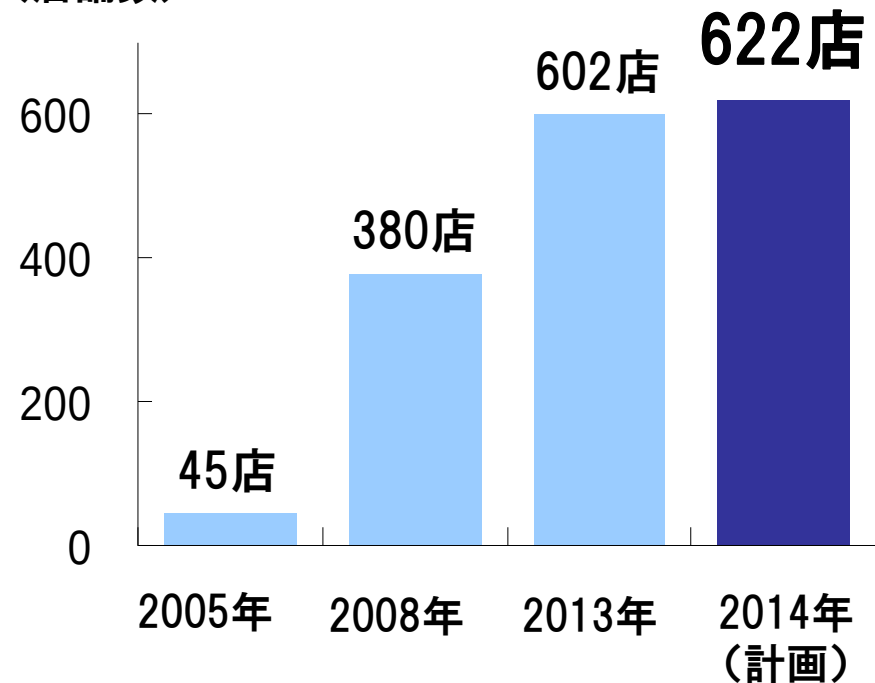
POLA

安定成長と将来に向けた事業基盤強化



APEX

(店舗数)



ポーラ ザ ビューティ店舗数推移

戦略① 基幹ブランドの安定成長

ORBIS

ブランド再構築の完遂による成長軌道の回復



オルビスユー



SNSを活用したコミュニケーション

戦略① 育成ブランドの売上成長と収益化

更なる成長と2016年黒字化実現



pdc ワンデビジン
プレミアム CCクリーム



THREE AOYAMA

戦略② 海外ブランドの高成長持続と収益貢献

アジアを中心とした利益ある成長の実現



Jurlique 中国店舗



H2O PLUS TotalSource

戦略② 基幹ブランドの海外戦略再構築

選択と集中による収益改善と重点国での成功モデル構築



ポーラ 中国百貨店



オルビス シンガポール1号店

戦略③ 経営基盤の強化

- ・高付加価値商品開発と生産体制再編による競争力強化
- ・グローバル人材や次世代の経営者候補人材の育成



ポーク化成工業 袋井工場

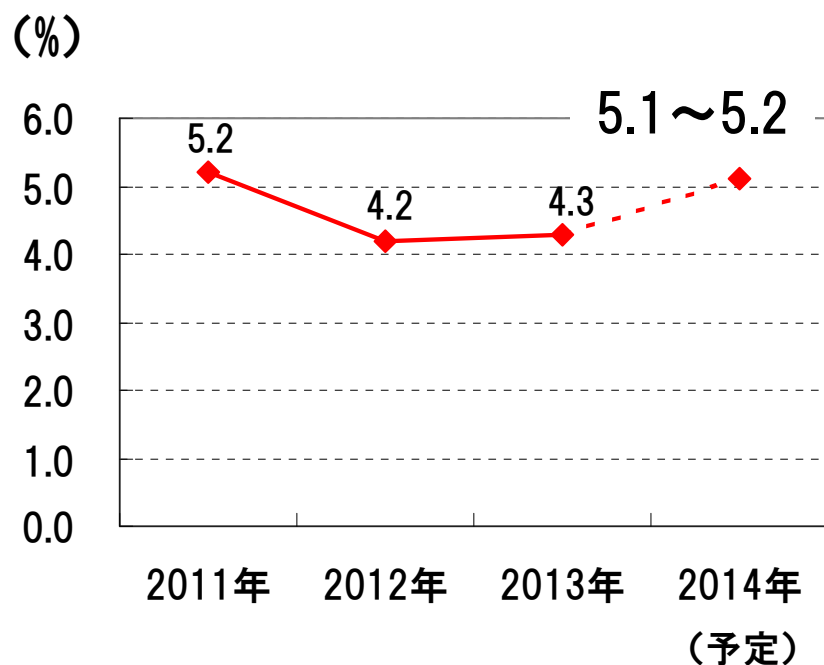


社内研修「経営幹部養成講座」

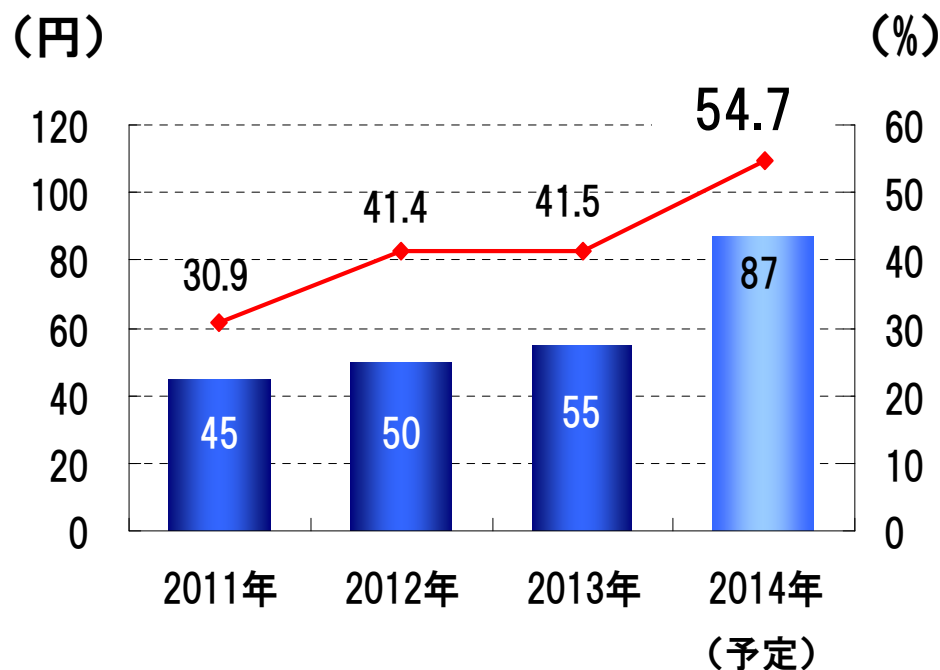
戦略④ 資本効率の向上と株主還元の充実

- ・資本効率の向上(2016年ROE目標8%以上)

- ・配当性向50%以上をベースとし、安定的な配当を実現



ROEの推移



年間配当・配当性向推移

【補足説明】

当社グループの今期の見通し

業績見通し

	金 額	前期比
売 上 高	1,980億円	+3.5%
営業利益	176.5億円	+10.2%
経常利益	179億円	+0.4%
当期純利益	88億円	+20.2%

計画達成に向けグループ一丸となって
取組んでまいります。

第8期 定時株主総会

平成26年3月27日

(株)ポーラ・オルビスホールディングス